

改修前の全般照明は、水銀ランプ高天井器具が使用され、クレーン用は水銀ランプ器具が使用されていましたが、改修では、省エネと照度アップを図るため、全般照明には優れた省エネ性能を発揮し、かつ長寿命のLED高天井器具軽量タイプを採用。倉庫内に設置されているクレーン用にはLED高天井特定環境用耐衝撃・耐震動対応器具を使用し、クレーンが動くと同時に点灯するようにして作業効率を向上させています。

コンクリート構造物全般に使用する普通鉄線の加工を主な業務として開発・販売している坂野興業(株)は、東京・目黒区柿の木坂に本社を置き、営業所を東京・目黒と静岡、千葉・浦安に設置。倉庫は東京・目黒と千葉・浦安に第一倉庫と第二倉庫の合計3か所に設けています。今回照明リニューアルされたのは、JR舞浜駅より車で約10分の浦安鉄鋼団地内にある、築40年の浦安第二倉庫です。



【物件概要】

所在地：千葉県浦安市鉄鋼通り2-3-12
 延床面積：980.5㎡
 構造・規模：鉄筋1階
 施主：坂野興業(株)
 電気工事：エルティールイト(株)
 照明改修工事完成：2018年11月

S518

省エネ・長寿命のLED高天井器具で照度アップ、クレーン用は耐衝撃・耐震動のLED高天井器具を採用。

倉庫内はハイサイドライトで日照を採り入れた明るく開放的な空間となっています。既存の全般照明は400W水銀ランプ高天井器具21台とクレーン用の水銀ランプ器具3台が配置されていましたが、老朽化が進み平均照度は180ルクスと低く、ランプ交換も頻繁になってきたのを機会にLED化を検討。全般照明には優れた省エネ性能と光源寿命60,000時間によるランプ交換の軽減化、それに明るさアップなどを考慮してLED高天井器具軽量タイプを同位置に同台数で採用することにしました。倉庫内に53mにわたって天井上部を稼働しているホイスト式クレーンに対し

ては、耐振動性能(1.5G)と耐衝撃性能(30G)の優れたLED高天井器具の特定環境用を3台採用し、クレーンの直下照度を上げて、作業効率の向上に貢献しています。また日照の入らない奥の壁面にはLED投光器を7台設置し、壁面の荷積み時の明かりをサポートしています。これにより、従来水銀ランプと比較して消費電力は約71%(改修前合計・10,550W→改修後合計2,970W)と大幅に削減すると共に、LED特有の瞬時点灯・再点灯をこまめにするによりさらなる省エネを可能にしています。改修後の平均照度は293ルクスと一段とアップしました。



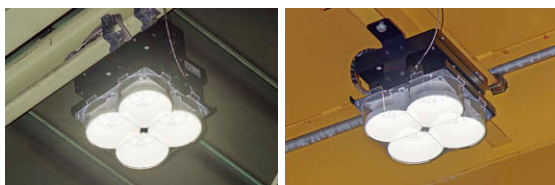
11m高の天井にLED高天井器具軽量タイプ(21台)を採用し、クレーン用には耐衝撃・耐震動対応の高天井器具を採用(3台) ①②



耐衝撃・対振動対応のクレーン用LED高天井器具を手前に天井面を望む ①②



日照が入らない奥の壁面に設置したLED投光器 ③



LED高天井器具軽量タイプ ① 耐衝撃・耐振動対応LED高天井器具 ②

主な掲載器具一覧

設置場所	器具名(品種名)	形名	台数	備考
倉庫内	LED高天井器具 軽量タイプ	① LEDJ-21001N-LD9	21	消費電力：125.1W
	LED高天井器具(耐衝撃・耐振動対応)	② LEDJ11001VN-LD9	3	消費電力：63.1W
	LED投光器	③ LEDS-02907NW-LS9	7	消費電力：20.0W